

西部市民会館ホール音響設備更新修繕業務 特記仕様書

1 修繕概要

- ・修繕名称 西部市民会館ホール音響設備更新修繕業務
- ・場 所 明石市明石市魚住町中尾702番地の3
- ・期 間 契約の翌日から、令和3年2月26日まで
- ・概 要 明石市立西部市民会館ホールの音響設備（ワイヤレスシステム）の更新

2 支払条件

完成後、一括支払い

3 特記事項

- (1) 受注者は、修繕にあたって、要求性能を確保できるよう施工方法・内容を十分確認し、また、施設の行事や安全対策等に十分配慮の上、施工を行うこと。
- (2) 修繕担当技術者は、修繕期間中、できる限り変更しないこと。
- (3) 万一、事故や苦情が発生した場合には、速やかに対応するとともに、対応内容を記録し、本市担当係員に報告すること。
- (4) 修繕着手前に施行箇所等の写真撮影を行い、修繕完成時に現状復旧が行われているか確認すること。
- (5) 敷材の搬出入などにあたっては、通行人などの安全を確保すること。
- (6) 作業工程、仮設計画等の作成及び修繕作業にあたっては、関係部局と十分に事前打ち合わせを行い、施設の運営に支障が生じないように配慮すること。
- (7) ホール利用時間は作業を行わないこと。（土日祝を含む。）
- (8) 敷地内は、全面禁煙とする。
- (9) 本修繕を施工するにあたって、必要な用水・電力は施設より支給するものとする。

4 施行箇所

別添「施工箇所図」による。

5 機器等仕様

設置する機器は、次の仕様を満たすものとする。

なお、同等以上であるか否かは、「設計図書等に関する質問書」（指定様式）により質問し、回答を得ること。

- (1) B帯デジタルワイヤレスマイク受信機（SHURE ULXD4D-AB 同等品以上）
 - ① 806～810MHz に対応したB帯のデジタルワイヤレス受信機であること。
 - ② 60dBのゲイン調整が可能であること。
 - ③ 周波数ダイバーシティ機能を有すること。
 - ④ 1台で2chの受信が可能であること。
 - ⑤ XLR-3-32のアナログ出力端子を備えること。
 - ⑥ RFカスケード出力端子を備えること。
 - ⑦ 1Uのユニットであること。
- (2) アンテナ分配器（SHURE UA845UWB-J 同等品以上）
 - ① 806～810MHzを対応周波数帯域に含む分配器であること。

- ② 3台の受信機の接続が可能であること。
 - ③ RF のカスケード出力が可能であること。
 - ④ 1U のユニットであること。
- (3) B帯デジタルワイヤレスマイク送信機 ハンドベルト型 (SHURE ULXD2SM58-JB 同等品以上)
- ① 806~810MHz に対応したB帯のハンドヘルド型デジタルワイヤレス送信機であること。
 - ② ダイナミック型マイクヘッドを備えること。(SHURE SM58 同等品以上)
 - ③ RF 出力を10mW とすること。
 - ④ 遅延時間は2.9msec 以下であること。
 - ⑤ 単3型乾電池2本で作動すること。
- (4) B帯デジタルワイヤレスマイク送信機 ボディパック型 (SHURE ULXD1-JB 同等品以上)
- ① 806~810MHz に対応したB帯のボディパック型デジタルワイヤレス送信機であること。
 - ② RF 出力を10mW とすること。
 - ③ 遅延時間は2.9msec 以下であること。
 - ④ 単3型乾電池2本で作動すること。
- (5) ラベリア・マイクロホン (DPA 4080-DC-D-B10 同等品以上)
- ① 単一指向性のラベリア・マイクロホンであること。
 - ② (4)のB帯デジタルワイヤレスマイク送信機 ボディパック型に対応していること。
 - ③ クリップ部が360度回転すること。